

お手伝いから始める地域との関係性づくり「おてつだいPlus」や、地域に興味のある若者等とのネットワークづくり「つながる暮らしレター」、関係人口を現地で迎え入れる「関係人口コーディネーター養成講座」のプログラム化等により、地域に関わるための多様な入口づくりのモデル化に取り組む。

【目指すもの】

- 地域に共感して、一緒に汗を流して一緒に活動する“多様な担い手”を増やしたい。
- 一過疎化が進んでもその地域に関わる人や応援してくれる人（共感者）がいて、それによって地域の人たちが「まだまだ頑張れる」という前向きな気持ちで地域づくり活動に取り組む地域・人を残していきたい。
- 一都市に暮らす若者等にとって、農村地域の人や暮らしに触れることで様々な価値観に出会い、自分に合った“生き方”を見つけるきっかけを作りたい。

お米レター（自主事業として今年度スタート）

- 目的：お米と手紙からはじまる地域と学生との関係性づくり
- 内容：県内一人暮らし学生を対象に、農村地域からお米と手紙を発送し、受け取った学生から農家にお礼の手紙と料理の写真を郵送。その後お礼・お手伝いツアーを実施。

【既存】 ツアー型地域づくりプログラム

地域に興味を持つ人を増やす。地域に共感して一緒に汗を流してくれる担い手を育成する。

【既存】 実践型農村インターン

学生の学び・成長×地域活動の推進を図りつつ、地域に関わる担い手を育成する。

【既存】 アグリパス

新規就農・農業に関わりを持つ担い手の育成。繁忙期の農業者の人手不足解消。

地方に関わる
きっかけづくり

日帰り・数日型
プログラム

通い型
プログラム

短期滞在型
プログラム

長期滞在型
プログラム

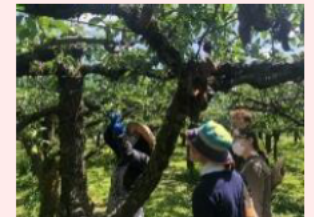
《本事業で実施する取組》

オンラインプログラム

- 目的：実際に地域に訪れなくても、地域との関わり方を考える場・つながるきっかけを提供し、「地域に行ってみよう」喚起と、より深く関われるプログラムへの誘導。
- 内容：食材や手紙のやり取り、オンライン交流会やワークショップ等の開催をとして、オンラインでも地域を感じる・つながる場を提供するプログラム。（参加者50人）

おてつだいPlus

- 目的：地域のお手伝い+αのプログラムを通して、参加者の地域への共感を育む。
- 内容：農作業繁忙期、集落行事や共同作業など、半日～数日程度の手が必要なもののお手伝いを通して地域を魅力を感じるプログラム。（100人日派遣）



にいがたイサカレッジ

事業・プログラム企画

関係人口コーディネーターOJT研修

- 目的：関係人口コーディネーターの育成
- 内容：実践活動を通じてプログラム設計やコーディネートポイントなどの共有。テキスト作成。（研修参加10人）

新潟県・新潟市南区・出雲崎町・村上市山北地域

- プログラムの試行実施
- 一次年度以降の持続化に向けた検討
- OJT研修参加、など

NPO法人ツルハシブックス

オンラインプログラム企画、実施サポート、広報活動支援

県内大学

学生への広報活動、授業での連携

